

ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト2009の講評

《ルート審査委員会講評》

審査にあたっては、標記表彰制度に登録のあったプロジェクトにおいて、そのコンセプト、内容の充実度、これまでの成果、継続性、将来性などの観点から総合的に評価し、各賞選出を行った。

いずれの取り組みも、地域の特長の活用と創意工夫が認められ、シーニックバイウエイ活動の持続的推進と発展に貢献する取り組みと評価できる。

そのような中から、単に、当該ルートの代表的な取り組みであることだけに留まらず、他ルートへの波及・展開や今後のシーニックバイウエイ全体のブランド化への貢献などを含めて、将来への発展性が高く評価できる2件を最優秀賞として推薦するものである。

なお、この受賞は、当プロジェクトの最終ゴールではなく、国内外に広く認められるプロジェクトに成長するための一つのステップと捉えていただきたく、今後ともプロジェクトに係わる人材の育成や地域における活動の輪の広がり・定着等に努めるなど、さらなる質の向上、発展へ向けた取り組みを大いに期待する。

■最優秀賞（ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト2009）

○プロジェクト名：雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」

○ルート名：大雪・富良野ルート

○選出理由及び今後の展開に向けての期待：

地域における新しい冬のイベントとして定着しつつあり、活動のコンセプトやこれまでの継続的な運営と実績は十分に評価できる。

一方で、活動をさらに地域に浸透させる努力を行うことなどを通じて、作品制作に関わる関係者がより拡大していくことを期待する。また、全国的な知名度はいまだ低いことから、将来は札幌雪まつりと並ぶ、国内外に知られるイベントに成長していくことを期待する。

○プロジェクト名：民間情報拠点”シーニックカフェ”の連携した取り組み

○ルート名：釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウエイ

○選出理由及び今後の展開に向けての期待：

これまでの活動を土台として、オリジナルグッズの販売、夜間の営業等の改善を行うなど、内容の充実や改善が図られるなど、“シーニックカフェ”のブランド化に寄与する取り組みとして評価する。

一方で、知名度の向上や活動の連携をさらに拡大していくこと等、さらなる発展に向けて、今後とも継続した取り組みを期待する。